
アクティビティ・レッスン 予約システム

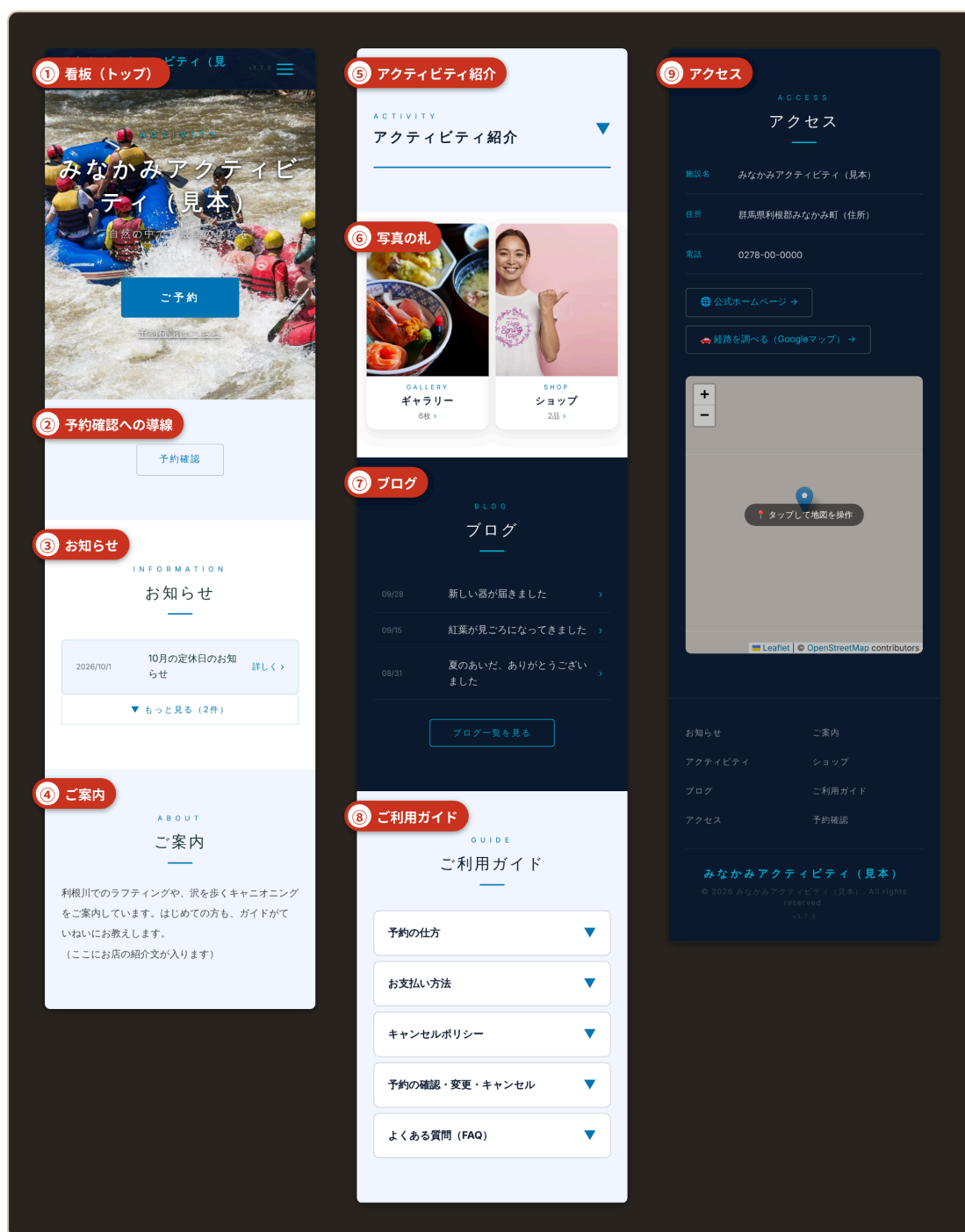
かんたん説明書

体験・レッスンの時間割予約と、グッズなどの商品販売（在庫管理つき）を
ひとつの管理画面で回せるシステムです。

1. お客さまのページでどう見えるか	2
2. ホームページを立ち上げる	6
3. 2つの土台（時間割とアクティビティ）	8
4. お客さまの流れ	9
5. 予約フォームの6段	10
6. キャンセルのきまり（2種類）	11
7. 在庫の考え方	12
8. 物販	13
9. オーナー画面のタブ	14
10. はじめる順番	15
11. 続けて書く：お知らせ・ブログ・ギャラリー・SNS	16

1. お客様のページでどう見えるか

はじめに、お客様がスマホでお店のページを開いたときの見え方です。ページは縦に1枚で、上から欄が並びます（下の絵は長いので3列に折り返しています）。番号は下の表と同じです。



何も変えていないときの並び（アクティビティの標準）。写真と文は見本です（写真はネットの使ってよい写真を借りています。出典）。絵を押すと大きく開きます。

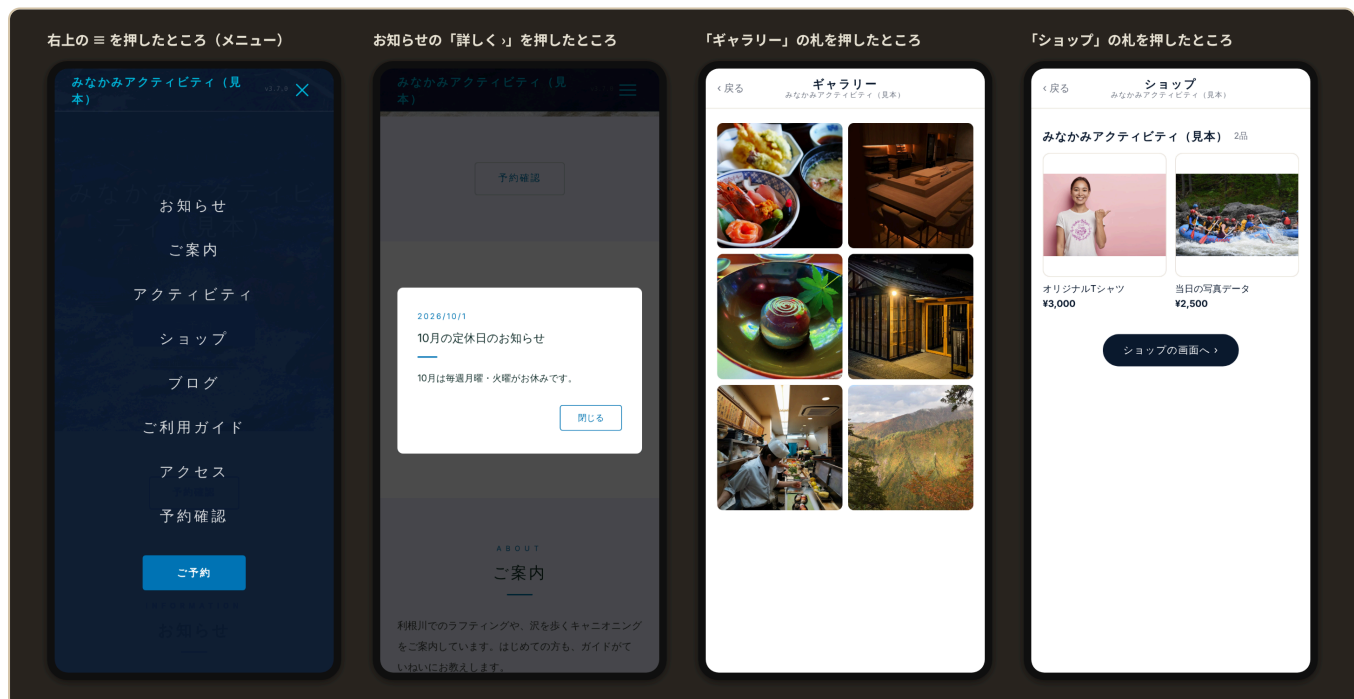
欄	お客さまに見えるもの／どこで入れるか
① 看板 (トップ)	大きな写真 (スマホでは画面の半分ほどの高さ)、店名、英字の一言 (ふつうは「ACTIVITY」)、「ご予約」ボタン (予約ページ・5章へ)、「予約確認はこちら」 ／ 写真は「ホームページ管理」→「画像」のトップの写真 (5枚まで。2枚以上は1枚5秒で入れ替わります)。写真の上に大きく出す言葉は「紹介」の写真の上に 出す言葉 (入れたときだけ。入れると店名はその下に小さく出ます)。上のナビの左には「画像」のロゴが出ます (無ければ店名の字)。ボタンは自動で出ます。英字の一言は運営が決めます
② 予約確認への導線	「予約確認」のボタンが1つ。押すと予約確認の画面が開きます ／ 入れるものはありません。自動で出ます
③ お知らせ	いちばん新しい1件と「もっと見る」。「詳しく」を押すと中身が開きます ／ 「ホームページ管理」→「お知らせ」 (11章)
④ ご案内	お店の紹介文。「補助犬 同伴可」にしていると、その下に「 補助犬 (盲導犬・介助犬・聴導犬) 同伴可」の印も出ます ／ 「ホームページ管理」→「紹介」の「お店の紹介文」。空のままだと「ただいま準備中です。」と出ます
⑤ アクティビティ紹介	はじめは見出しだけで、▼を押すと開きます。開くと、公開しているアクティビティ (写真・名前・説明の頭80字・大人／子供の料金・在庫を入れたものは「残り〇点」 (0以下になると「在庫切れ」。それでも予約は止まりません・7章))、その下に「 時間割」 (公開している時間割の全部と定員)、最後に「ご予約はこちら」 ／ 「アクティビティ」タブと「時間割」タブ。時間割は、どのアクティビティに割り当てたかに関係なく、公開中のものが全部並びます。何も無くても見出しは出ます
⑥ 写真の札	ギャラリーとショップの札が横に並びます。札を押すと、そのページに切り替わります (上に「戻る」。ブラウザの戻るでも札に戻ります)。ギャラリーのページは写真の一覧で、写真を押すと大きく開きます。ショップのページは、この店の品 (姉妹店があれば、その品も色の違う板で) が並び、品を押すと品の画面、下の「ショップの画面へ」でかご・支払いへ進みます。 ／ ショップは「物販」タブで公開した商品 (8章)。商品が1つも無いとショップの札は出ず、今までの「商品紹介」の欄 (「商品は準備中です」) が出ます。ギャラリーは「ホームページ管理」→「ギャラリー」 (11章)
⑦ ブログ	新しい順に10件と「ブログ一覧を見る」。記事ごとのページがあります ／ 「ホームページ管理」→「ブログ」 (11章)

⑧ ご利用ガイド	「予約の仕方」「お支払い方法」「キャンセルポリシー」「予約の確認・変更・キャンセル」「よくある質問（FAQ）」の5つ。押すと中身が開きます。「ご予約」を押して申し込むと、そのままお支払い画面に進み、払うと確定する、という案内です。確認・変更・キャンセルは「予約確認」へ案内します。FAQは「当日の持ち物は？」の1問だけです ／ 中身は全店共通の決まった文で、オーナー画面から書きかえる場所はありません。キャンセルポリシーは6章の「振り込みで返す場合」の表と同じです（ポイントの表は出ません）。「ご予約」ボタンが出ていないとき（運営がボタンを止めているときなど）は、この欄も≡メニューの「ご利用ガイド」も出ません。合わないときは、2章の①でこの欄を外してください
⑨ アクセス	店名・住所・電話、「公式ホームページ」「経路を調べる（Googleマップ）」のボタン、地図 ／ 住所と電話は「設定」タブ、公式ホームページは「ホームページ管理」→「紹介」。地図は運営が店の位置を入れると出ます（入っていないと「座標未設定」と出ます）

④ご案内は、あとから足した欄です。並びが前から保存されているお店（運営が保存した場合も）では、まだページに出ていないことがあります。ページに④が無いときは、

「構成・見た目」のいちばん下に「紹介」が「非表示」の行で出ているので、チェックを入れ、↑で「お知らせ」の下まで上げてください（2章の①）。お店の紹介文は、検索結果に出る説明文にも使われます。

欄を押した先は、こう見えます。いちばん下には、同じ欄へ飛ぶ文字のメニューと店名が出ます。



メニューに出るのは、ページにある欄だけです。欄を外すとメニューからも消えます（「ショップ」「予約確認」は別のページなので、いつも出ます）。

「ご予約」を押した先の予約ページは 5 章、「ショップで買い物する」の商品は 8 章 にあります。

2. ホームページを立ち上げる

順番にやれば、人に見せられるページになります。どれもオーナー画面（</owner/login>）から入ります。

1. ページの並びを決める 「ホームページ管理」→「構成・見た目」。1章の欄が並んでいます。チェックを外すとその欄が消え、↑↓で順番が変わります。看板は外せず、いつも先頭です。④は「紹介」、⑤は「アクティビティ」、⑥の札のギャラリーは「陳列ギャラリー」という名前で並びます（札は「商品紹介」と「陳列ギャラリー」のうち上にある方の場所に出ます）。「紹介」がいちばん下に「非表示」で出ていたら、チェックを入れて↑で「お知らせ」の下まで上げます（チェックを入れた欄は、いちばん下に足されます）。物販をしないなら「商品紹介」を、ガイドの文が合わないなら⑧ご利用ガイドを外します
2. 色と分類を決める 同じ画面の「カラーテーマ」（「自動」はアクティビティの標準の色）、「一覧での分類（テーマ）」、犬連れの可否（「犬（わんこ同伴OK）」・「補助犬 同伴可」）。終わったら「設定を保存する」
3. お店の紹介を書く 「ホームページ管理」→「紹介」。お店の紹介文（④に出ます）と公式ホームページURL（⑨に出ます）。「設定を保存する」。紹介文が空のままだと、④に「ただいま準備中です。」と出ます。トップの写真の上に言葉を出したいときは、同じ画面の写真の上に出す言葉に書いて「設定を保存する」（①に大きく出ます。80字まで・改行できます）。
4. 住所と電話を入れる 「設定」タブの「住所」「電話番号」（⑨に出ます）
5. トップの写真を入れる 「ホームページ管理」→「画像」のトップの写真。5枚まで入れられ、2枚以上なら1枚目から順に1枚5秒で入れ替わります。写真ごとに「替える」「← 前へ」「後へ →」「外す」があります。横長の写真がおすすめです。選んだ写真はその場で保存されます。アクティビティの「画像」にあるのはトップの写真だけです（アクティビティや商品の写真は、それぞれのタブで入れます）。
同じ画面のロゴを入れると、ページの上のナビの左に、店名の字の代わりにロゴが出ます（背景が透明な PNG がおすすめ）。
6. 時間割とアクティビティを作って公開する 「時間割」→「アクティビティ」の順（くわしくは10章）。公開にしたものだけが⑤に並びます
7. 商品を入れる（物販をするなら） 「物販」タブで商品を登録し、公開設定を「公開する」にする（⑥のショップの札に出ます）
8. ギャラリーに写真を並べる 「ホームページ管理」→「ギャラリー」。体験の様子・道具・景色・スタッフなど。書き方は11章
9. 最初のお知らせを1本出す 「ホームページ管理」→「お知らせ」（11章）
10. ブログを書く 「ホームページ管理」→「ブログ」（11章）
11. お客さまの目で確かめる お店のページ [https://\[お店の名前\].pensions-yoyaku.com/](https://[お店の名前].pensions-yoyaku.com/) をスマホで開き、上から順に見る。④に紹介文が出ているか、⑤の▼を押してアクティビティと時間割が並ぶかも見てください

ここまでで、お店のページは人に見せられます。予約の受け方は、このあとの章（3章 2つの土台・10章 はじめる順番）で説明します。

3. 2つの土台（時間割とアクティビティ）

この仕組みは2つのものを掛け合わせて予約枠を作ります。

① 時間割（スロット）

「9:00～11:00・定員8名」のような時間帯と定員。お店の都合で決まるもの。

② アクティビティ

「SUP体験」「カヤックツアー」のような売り物。大人料金・子供料金を持ちます。

アクティビティごとに「どの時間帯でやるか」を選びます。

午前だけのもの、1日通しのもの、と分けられます。

お客さまはメニューを選ぶ → その時間帯だけが出るという順に進みます。

順番が逆だと予約が受けられません。

時間割を1つも作っていない状態でアクティビティを作ると、時間帯を選ぶ欄にこう出ます。

「先に『時間割』タブでスロットを登録してください」

アクティビティ自体は保存でき、公開にすればページの⑤にも並びますが、お客さま側にも「このメニューを提供する時間帯がありません」と出て、予約できません。

4. お客様の流れ

1. 店の予約ページを開く（お店ごとにURLが違います）
2. 会員の方はログイン（任意）。初めての方はそのまま進めます
3. 日付 → メニュー → 時間帯 → 人数 の順に選ぶ
4. お客様情報を入れて、確認画面で送信
5. お支払いのURLから払うと確定

予約ページのURLは `https://[お店の名前].pensions-yoyaku.com/lesson-reserve` の形です。
画面にも「このページは店舗ごとの予約ページです」と出ます。

5. 予約フォームの6段

レッスン予約

ご予約の前に
会員の方は電話番号とパスワードでログイン（任意）／そのままご予約に進みます

① 日付を選択

② メニューを選択

③ 時間帯を選択

④ 人数を選択

⑤ お客様情報

⑥ 予約確認
キャンセルポリシー・ポイント割引・お支払い金額

見出しは画面に実際に出ている文字です。会員ログインは「ご予約の前に」で、番号は付いていません。

ご予約の前に	会員の方は電話番号とパスワードでログイン。ログインすると登録情報が入り、ポイント残高も出ます。初めての方はログインせずそのまま進めます
① 日付	カレンダーから選びます
② メニュー	公開しているアクティビティが並びます
③ 時間帯	そのメニューに割り当てた時間帯だけが出ます。1つも無いと「このメニューを提供する時間帯がありません」
④ 人数	大人と子供を分けて選びます。料金も分かれています
⑤ お客様情報	氏名・電話番号・メールアドレス
⑥ 予約確認	金額とキャンセルのきまりが出ます。ポイントを使うと「ポイント割引」として引かれます（ポイントは運営がこのお店でONにしたときだけ使えます。OFFのお店で使おうとすると「この店舗ではポイントのご利用いただけません」と出て進めません）

6. キャンセルのきまり（2種類）

払い方によって、返ってくる条件が違います。確認画面には2つの表が並びます。

振り込みで返す場合

体験日の7日以上前	100%返金
体験日の3～6日前	50%返金
体験日の1～2日前	20%返金
体験当日	返金なし

ポイントで返す場合

体験日前日の15時まで	全額ポイント返還
体験日前日の15時以降	50%ポイント返還
体験当日	返還なし

ポイントのほうは「前日の15時」という時刻で切れます。日数ではありません。
前日の14時なら全額、16時なら半分になります。お客さまに聞かれたら、ここを間違えないように。

予約フォームの「⑥ 予約確認」には「＊キャンセルはお電話にてご連絡ください」と出ます。
ただし、お客さまは「予約確認」からご自分で取り消すこともできます（体験の前日まで。当日は「お電話で
ご連絡ください」と出ます）。ページの⑧ご利用ガイドにも「『予約確認』から、またはお電話で」と出て
います。

返金の受け取り方は2つ。金額が変わります

ポイントで受け取る	上の表の割合がそのまま戻ります。手数料はありません
振り込みで受け取る	上の表の割合から、振込手数料880円が引かれます

返金額が880円以下だと、振り込みでは0円になります。
たとえば1万円の予約を2日前にキャンセルすると20% = 2,000円。ここから880円引いて1,120円。
もし4,000円の予約なら20% = 800円で、880円に届かないので0円です。
少額のときはポイントで受け取るほうが得だと、お客さまに伝えてあげてください。

この計算は自動で行われます。お店が電卓を叩く必要はありません。
キャンセルと返金額の記録はまとめて1回で処理されるので、二重に返金されることもありません。

7. 在庫の考え方

アクティビティには在庫を付けられます。ただし止まりません。

空欄にすると	無制限。数を管理しません
数を入れると	予約が確定するたびに人数分（大人＋子供）減ります
0になったら	予約は止まりません。そのまま受け付けます

これは意図してそうしています。画面にもこう書いてあります。

「予約確定ごとに人数分（大人＋子供）減ります。0になっても予約は止まりません（スタッフ判断で対応可）」

道具が足りなくても、詰めれば入れられる・レンタルを回せる、という現場の判断を残すためです。本当に人数を止めたいときは、在庫ではなく「時間割の定員」で止めてください。

8. 物販

SUP・ウェア・Tシャツなどを売る仕組みが付いています。体験の予約とは別です。

商品に持たせるもの	商品名・品番（オーナー画面と在庫管理票にだけ出ます）・価格・商品画像・商品説明・公開設定
サイズ違い	サイズ・在庫・バーコードを商品の下にぶら下げられます
在庫管理票	「物販」タブの上の「在庫管理票」。入荷・店で売れた・数え直しの記録、月ごとの表（印刷・Excel）、 Excelの表での棚卸 （出力日・棚卸日つき）と商品の追加。ネットで売れた分はひとりでに記録に載ります。使い方はショップ説明書 6章と同じです
バーコードとラベル	「物販」タブの上の「バーコードとラベル」。サイズごとのバーコード（ブランドの JAN か店の番号）を付け、A4 のラベル用紙に刷ります。店員画面の「在庫を読む」でバーコードを読んで入荷・店で売れた・数え直しを記録できます（SUNMI V2 はカメラで読めます）。使い方はショップ説明書 7章と同じです
性別	メンズ／レディース／ユニセックス
ネットで買う	「設定」タブの「ネットで買う」を OFF にすると、商品と値段を見せるだけになります（カート・支払いのボタンが出ず、注文も受けません）。使い方はショップ説明書 3章と同じです
注文の確認	「物販注文」タブ。「未渡し」「全件（直近30日）」「過去」（月ごと）で切り替えて見ます。氏名・電話番号・会員番号で探せます（注文コードは注文の行に出ます）
お客さまへの連絡	注文の行から ☎ 電話 / 💬 SMS / ✉ メールがその場で使えます

9. オーナー画面のタブ

アクティビティのタブは7つです。



「アクティビティ」＝売り物を作る。「時間割」＝時間帯と定員を作る。この2つは別のタブです。

予約管理	月ごとに予約が並びます。☎電話／💬SMS／✉メールがその場から使えます。時間割が無いと「スロットが登録されていません」と出ます
アクティビティ	売り物の登録。名前・大人料金・子供料金・在庫・画像・説明・公開設定と、利用可能なスロット（時間帯）の割り当て
時間割	開始・終了・定員。「予約を受け付ける時間帯と定員を登録します」
物販	商品の登録（8章）
物販注文	注文の確認と検索
ホームページ管理	ページ構成・トップの写真（5枚まで）・カラーテーマ・紹介文と、お知らせ・ブログ・ギャラリー（2章）
設定	返信先メール・予約通知の受信メール・住所・電話番号・現地現金払いのスイッチ（今の予約フォームには出ません）・遠隔サポート・ネットで買う（物販。8章）

「設定」に「現地現金払いを受け付ける」のスイッチが出ますが、今のアクティビティの予約フォームには現金払いの選び方がありません。ONにしても、お客さまは予約のときにオンライン決済（「決済へ進む →」）で払います。

10. はじめる順番

1. 時間割で時間帯と定員を登録する
2. アクティビティで売り物を作り、そこに時間帯を割り当てる
3. アクティビティを公開する
4. 物販を使うなら物販で商品を登録する
5. 設定で予約通知の受信メールを入れる

1と2を逆にすると詰まります。時間割が無いとアクティビティに割り当てるものはありません。

予約通知のメールアドレスは必ず入れてください。

ここが空だと、予約が入ってもお店には何も届きません。オーナー画面を開くまで気づけません。

11 ホームページ共通① お知らせとブログを書く

お知らせ・ブログ・ギャラリーは、どの業種のお店でも書き方が同じです。オーナー画面の「ホームページ管理」から書き、「公開する」にして保存すると、お店のページ [https://\[お店の名前\].pensions-yoyaku.com/](https://[お店の名前].pensions-yoyaku.com/) に載ります。

■ お知らせを書く（「ホームページ管理」→「お知らせ」）

1. 「+ 新規投稿」を押す（「お知らせを投稿」の枠が出ます）
2. タイトル*と本文を書く
3. 公開設定を「公開する」にして、「投稿する」を押す

お店のページでは、いちばん新しい1件と「もっと見る」が出ます。「詳しく」を押すと中身が開きます。お知らせには写真を付けられません（なのでインスタには流せません）。

■ ブログを書く（「ホームページ管理」→「ブログ」）

1. 「+ 新規投稿」を押す
2. タイトル*（必ず入れる）と本文を書く
3. 写真（最大3枚）の「選ぶ」から写真を入れる
4. 公開日を決め、公開設定を「公開する」にして、「投稿する」を押す

お店のページでは新しい順に10件と「ブロッグ一覧を見る」が出ます。記事ごとのページがあります。直すときは記事の「編集」から。

「非公開（下書き）」のあいだは、お店のページにも「SNS に流す」にも出ません。インスタにも流したい記事は写真を入れてください（インスタと X に載るのは1枚目の写真です）。

11 ホームページ共通② ギャラリーと、SNS とつなぐ

■ ギャラリーに写真を並べる（「ホームページ管理」→「ギャラリー」）

写真と一言を並べて見せるだけの欄です。売り買いや予約はありません。料理・店内・作品など、何を並べてもかまいません。

1. 「+ 追加」を押す（1枚ずつ）。何枚もまとめて入れるときは「 まとめて追加（複数選択）」
2. 画像を選び、タイトル（一行）を書く。詳細（任意）は書かなくてもかまいません
3. 並び順（小さい数ほど前）と公開設定を「公開する」にして保存する

お店のページではスマホは2列、パソコンは3～4列に正方形の枠で並び、写真の下にタイトルが1行出ます。写真を押すと大きく開きます。まとめて追加した写真はタイトルが空なので、あとから「編集」で付けてください。詳細（任意）は今はお店のページに出ません。1枚も無いと「準備中です」と出ます。ギャラリーは SNS には流せません。

■ はじめに1回だけ：インスタと X をつなぐ（「ホームページ管理」→「SNS に流す」）

いちばん上につながり具合が出ます。LINE は「運営が設定します」と出て、お店がすることはありません。

1. 「インスタとつなぐ」（または「X とつなぐ」）を押す。新しいタブが開きます
2. お店のインスタ（または X）のアカウントでログインして「許可」を押す
3. 「つながりました。この画面を閉じてください。」と出たら、そのタブを閉じる
4. オーナー画面に戻ると「@お店のアカウント名 とつながっています」と出ます

インスタは、はじめに運営からの「テスターへの招待」を受けてください。招待を受ける前に押すと、許可の画面で止まります。インスタはプロアカウント（ビジネスまたはクリエイター）にしておいてください。「許可が切れています。つなぎ直してください」と出たら、もう一度「～とつなぐ」を押します。

11 ホームページ共通③ SNS に流す・決まり

流す（「ホームページ管理」→「SNSに流す」）

公開中のブログとお知らせが新しい順に並び、1つずつにボタンが付いています。

1. 流したい記事の下に「LINEにも流す」「インスタにも流す」「Xにも流す」のどれかを押す
2. 確認の枠の中身を読み、「流す」を押す（やめるときは「やめる」）
3. ボタンのところが「送信済み」などに変わります

LINE	今回届くグループと人数、0円が出ます。夜22時～朝8時に押すと朝8時に届きます。0円ですが送り放題ではありません（1か月200通まで無料。友だちを50人ずつのグループに分け、1回に1グループずつ届けます）
インスタ	1枚目の写真と文が載ります。写真が無い記事（お知らせ・写真なしのブログ）は流せません。写真はJPEGにしてください
X	リンクは付きません。1枚目の写真があれば付きます。1か月に100件までです
1つの記事は1回ずつ	同じ記事を同じ SNS に2回は流せません。流したあとに直しても、流した投稿は変わりません。直した内容で出したいときは新しい記事として書いてください

送信済み	届きました。インスタとXは「投稿を見る」で開けます
待ち／送信中	順番に送っています。少したってから開き直すと変わります
失敗（理由）	理由を読んで直してから「送り直す」を押す
要確認	送れたか分かりません。二重に出さないため自動では送り直しません。アプリを開いて確かめてください

ボタンが薄い色で押せないときは、その SNS がまだつながっていません。運営が画面を代わりに見ているとき（遠隔操作中）は流せないなので、お店の方が押してください。